

2019年2月21日

各位

SBS リコーロジスティクス株式会社

年間8回、自社施設で社内技術研修を開催 —最終回は大型複合機の「特殊」事案の搬入出を学びました—

SBS リコーロジスティクス株式会社（社長：若松勝久、本社：東京都品川区）は2月15日、物流センター京浜島内トレーニングセンターにおいて「マシン搬入出技能『特殊』研修」を行いましたことをお知らせいたします。



当社および当社グループは、社内研修の開催によって、標準作業の水平展開と、1人ひとりの危険に対する感度を向上させ、技術面、意識面の両面から事故を防止していくことを目指しています。

今年は年間8回の研修を実施。最終回となる今回は、1つの事故が人命に関わる重大な事故へ発展する可能性が高い特殊な事案を想定し、本体重量が140kg/台以上の大型複合機と小型移動式クレーン車両を用いました。

クレーンの特性や玉掛け作業の法的要求事項や事故事例に理解を深めた後、大型複合機のラッシング作業（※）を実技で講習。続く搬入出訓練では、クレーン車両で複合機を吊り上げ、窓から引き込む作業を行いました。吊り上げ時の紐の掛け方、室内へ複合機を引き込んだ後、一時的に複合機を乗せる治具類の置き方など、安全を最優先させたノウハウについて学びを深めました。※トラック車両に取り付けられた器具と複合機を固定する作業。輸送中の荷崩れを防止します。



複合機に直接紐を掛けてクレーンで吊り上げ、窓から引き込む特殊な環境を想定。チームワークが作業の鍵となります。

ラッシング作業訓練

SBS リコーロジスティクスグループは、今後も研修を継続して開催していきます。あわせて人数に限られる社内講師を育成し、作業の標準化を広く進めることで「安心・安全・確実な物流」の実現につなげていきます。

以上

■ご参考

<SBS リコーロジスティクス株式会社 概要>

本社住所：東京都品川区東五反田 5-22-33 TK池田山ビル

代表者：代表取締役社長執行役員 若松 勝久

設立：1964年2月

親会社：SBSホールディングス株式会社（持株比率 66.6%）

資本金：4億48百万円

従業員数：3,116名（連結）2019年1月1日現在

事業内容：精密機器メーカーの物流企業として創業以来、グローバルロジスティクス企業として発展。調達・生産・販売・回収リサイクル・包装設計・国際物流と、全領域の物流をワンストップで提供しています。IT・LT（Logistics Technology）を融合させ、安心・安全・確実な物流サービスでお客様の信頼にお応えします。

URL：<https://www.sbs-ricohlogistics.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

SBS リコーロジスティクス株式会社

経営企画本部 コーポレートセンター 総務部

TEL:03-5449-1211/e-mail:zjp_web_info_soumu@jp.ricoh.com

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更することがございますので、あらかじめご了承ください。